

風がはこぶもの

作詞 山上路夫
作曲 菅原進

0 / 3

□□□

街を歩く時に 風^{かぜ}に耳をすませてね
風の中にきくと 私^{わたし}の音がする
夜に眠る時も 窓^{まど}を叩く風^{かぜ}の音^{おと}
どうぞ聞いて欲しい
ささやく音がする

いつも私は 愛^{あい}の想いを
風の中に 告^つげているのよ
私の愛^{あい}何も 気^きづかないのあの人は
だからせめて風^{かぜ}よ 愛^{あい}を伝えて

今日も私は 愛^{あい}の言葉を
通り過ぎる 風^{かぜ}に託^{たく}すの
私の愛^{あい} 何も 気^きづかないのあの人は
だからせめて風^{かぜ}よ 愛^{あい}を伝えて
愛^{あい}を伝えて

風がはこぶもの 1

作詞 山上路夫
作曲 菅原進

□□■

街を歩く時に

風に耳をすませせてね

風の中にきくと

私の声がする

夜に眠る時も

窓を叩く風の音^{おと}

どうぞ聞いて欲しい

わびなく声がする

風がはこぶもの 2

作詞 山上路夫
作曲 菅原進



いつも私は
愛の想いを
風の中に
告げているのよ
私の愛何も
気づかないのあの人は
だからせめて風よ
愛を伝えて

風がはこぶもの 3

作詞 山上路夫
作曲 菅原進

(間奏)

今日も私は
愛の言葉を
通り過ぎる
風に託すの
私の愛 何も
気づかないのあの人は
だからせめて風よ
愛を伝えて
愛を伝えて